

チャールル会・大分 会報

2020年(令和2年)12月号

幹 事 長：成瀬 輝一

〒870-0936 大分市岩田町 1-1-1 Tel : 097-558-4344

e-mail : naruse@iwata.ed.jp

事 務 局：岩下 孝子

〒870-0872 大分市高崎 1-5-8 Tel & Fax : 097-546-7899

会報編集・発行：本田 久親

〒870-0875 大分市青葉台 2-5-20 Tel & Fax : 097-543-4013

e-mail : hondahi@oct-net.ne.jp

未曾有のコロナ禍に翻弄された2020年でした。CC大分の活動も制約を受け、月例会や春の絵画展の中止などを余儀なくされましたが秋の絵画展は実施できました。収束の気配は見えませんが、このコロナ騒ぎが早い時期に終わってくれることを願っています。

12月の会報をお届けします。

● CC大分第121回絵画展実施報告

11月2日(月)～8日(日)、第121回絵画展を1年ぶりに開催し終了することができました。コロナによる月例写生会の中止などで作品の集まりが懸念されましたが、皆さんに頑張っていただきほぼ従来と同程度の規模の展示ができました。出品者数20人(会員：18人、客員2人)、作品数78点(会員：76点、客員：2点)でした。初日のPM15時30分からは仲築間先生と高木先生から全作品について懇切な講評をしていただきました。来場いただいた方はコロナの影響もあってか、カウント数では約400人とやや少なめで、カウント漏れを考慮しても従来の600人～700人超には遠く及ばなかったようです。なお、初日の閉場後、会場内で実施していた懇親会は3密を避けるため今回は取り止めました。来年の春の第122回絵画展は5月17日(月)～23日(日)、アートプラザで開催します。



従来から作成を続けてきた作品集については、今回は都合により作成を取り止めることにしていましたが、吉村さんが全作品の写真撮影を引き受けていただきましたので、第121回絵画展作品集を従来どおり佐藤典さんに作成していただくことになりました。追って完成時には通知いたします。

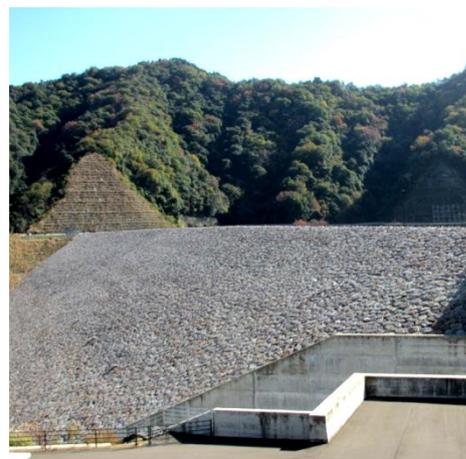
● 11月度月例会報告

【室内写生会】

絵画展開催期間中のため、室内写生会は取り止めました。

【野外写生会】

11月15日(日)、曾根崎産院に6人が集合した後、3車に分乗して「ななせダム」に向かいました。現場には既然大野さんと橋本さんが到着しており、8人それぞれお気に入りの場所でスケッチを行いました。この日は雲一つない汗ばむほどの好天で、多くの人出で賑わっており、道の駅の駐車場は満杯になるほどでした。道の駅の展望スペースからロックフィルダムの壮観を眼下に眺めながら昼食をとった後、遂次解散し帰路につきました。大野、佐藤^{つき}、白岩、杉田、中島、野田、橋本、本田の8人の参加でした。



● 12 月度月例会の予定（当番：野田、吉村）

【室内写生会】

12 月 1 日（火）、今年最後の室内写生会をコトブキヤ 3F で 13 時から実施します。多数の方の参加をお待ちしています。

【野外写生会】

12 月 13 日（日）の野外写生は寒さを考慮して、曾根崎産院トレーニングルーム内での写生にします。参加される方は 10 時頃までにお集まりください。曾根崎さんにはお世話になります。

● 令和 2 年度の総会及び忘年会について

例年、年末に実施していた総会及び忘年会は、今年は新型コロナウイルス感染に対する 3 密回避のため取り止めることにしました。このため、本来は総会で提示し、承認していただくことになっている定例議案、「当年度の活動報告」、「当年度の収支決算報告」、「来年度の活動計画及び予算」については、各資料持ち回りの幹事会で審議・決定した後、後日、全会員に、例会の際に直接手渡し或いは郵送によって配布することとします。

また、例年総会の際に徴収していた来年度の会費（2,000 円／月×12 ヶ月分＝24,000 円／年）は、新年描き初め会やその他の機会に徴収します。

● 第 70 回チャール会全国大会 in 東京について（予告）

今年、京都で予定されていた第 69 回 CC 全国大会 in 京都はコロナのため中止となりましたが、来年は第 70 回 CC 全国大会 in 東京として、10 月 3 日（日）、ホテルニューオータニの会場で開催されます。第 1 報が届いています。参加申し込み、エクスカッション等、大会の詳細は 2021 年 5 月頃、第 2 報が送られてくることになっていますので、追ってお知らせして事務局で取り纏めます。

【編集後記】

コロナ騒ぎは第 3 波の襲来もあり、まだしばらくは続くと思われませんが、猛威をふるっている米国でも、大統領の交代などもあって、来年からは世の中もすこしずつ落ち着きを取り戻すのではないのでしょうか。CC 大分活動も来年からは正常に戻りたいと思っています。まずは 1 月 5 日（火）に予定しているコトブキヤでの新年描き初め会では、APU のモンゴルから民族衣装の美人留学生をモデルに写生会を予定しています。ご期待ください。

CC 大分 会報編集事務局 本田久親